

美信一如 柳宗悦

1999
作品ナンバー0550

民藝運動の創始者であり、美学者、宗教学者でもある柳宗悦（やなぎむねよし）。美とは何か、暮らしのなかから生まれてくる美を問いつけた足跡を辿る。

日本の学術・文化・教育の分野で優れた業績を残した人々を映像で紹介する紀伊國屋書店の評伝シリーズ「学問と情熱」第2期第12巻。



東京・駒場にある日本民藝館。ここには日本の民藝運動に生涯をかけた柳宗悦（1889～1961）が同志とともに蒐集した工芸品約14,000点が収蔵されている。

柳宗悦が無銘の手仕事を求めて、日本各地・朝鮮・沖縄の民芸を訪ね歩いてたどり着いた、美と醜が互いに切り離されずにあるこの世界を、輝かしいものとする「美醜不二（びしゅうふに）」の境地。柳のそれは「美しい品物」「良い工芸」を求めての旅であり、自らの工芸美論を実証する旅でもあった。日用雑器の中に美を据えた彼の眼は、おのずから時代や国家の枠を超えたものだった。柳宗悦の「美信一如（びしんいちにょ）」、その足跡を紹介する。

記録
ビデオ
カラー／42分

- 企画・発行
株式会社紀伊國屋書店
- 制作
桜映画社
株式会社ボルケ
- 監修
水尾比呂志
- 総合監修
紀田順一郎
- 協力
日本民藝館 日本民藝協会 日本近代文学館 大阪市立東洋陶磁器美術館
小鹿田焼同業組合
我孫子市教育委員会
真宗大谷派城端別院
善徳寺
大韓民国国立中央博物館 韓国文化院
柳 宗理 柳 文子 他

スタッフ

- 製作
村山英世
- 脚本・演出
村山正実
- 進行
清水利礼
- 撮影
山屋恵司
- VE
今野聖輝
- 照明
本橋俊男
- 選曲
山崎 宏
- 編集・録音
アオイスタジオ
- 解説
相川 浩
- 声の出演
佐久間 功
新山和敏